

平成 29 年度第 1 回図書館協議会会議録

日時 平成 29 年 6 月 29 日（木）午後 2 時 30 分～

場所 いわき総合図書館 4 階 会議室

出席者

委員

平原浩子 中野恵 草野チエ子 柳田明美 坂本節子 石原万里 川口美岐男
有賀史人 藤谷美由記 高橋香里

教育委員会

教育長

事務局

いわき総合図書館長 小名浜図書館長 勿来図書館長 常磐図書館長
内郷図書館長 四倉図書館長
安島副館長 大平副館長 図書企画専門員 総務管理係長 情報資料係長

欠席者

なし

(進行 安島副館長)

- 1 開会
- 2 輝くいわき学びあい都市宣言唱和
- 3 委嘱状交付
- 4 教育長あいさつ

平成 29 年度第 1 回いわき市立図書館協議会の開催に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

図書館協議会委員を快くお引き受けいただきまして、誠にありがとうございます。

また、日頃より本市の図書館運営や読書活動の推進などに対しまして、御尽力を賜り、併せて厚く御礼申し上げます。

さて、いわき総合図書館以外のいわき市立図書館につきましては、老朽化が進んでおり、平成 27 年度から平成 28 年度にかけて、耐震補強工事のため、長期休館いたしました。市民の皆様にはご迷惑をおかけしました。今年度からは、通常通り開館させていただいております。

このたび、4 月 23 日に、いわき総合図書館が、子供の読書活動推進のための

活動を認められ、今年度の子供の読書活動優秀実践図書館文部科学大臣表彰を受賞いたしました。合わせて内町小学校も文部科学大臣表彰を受賞しています。市内からは、3年連続で、これは珍しいことです。

いわき総合図書館では、様々な子どもの読書活動に係る事業を実践しており、例えば昨年度の新規事業である「子ども司書育成事業 めざせ！キッズライブラリアン」。これは、図書館の司書が講師になって、子どもたちが、ポップづくりや読み聞かせの技術を学ぶものです。このような取組みが評価されての表彰だと思っています。委員の皆様からご提案をいただき、さらに事業を推進して参りたいと考えております。

また、外国人の利用者も増えているので、5階に「国際資料利用促進コーナー」も設置しました。多言語利用案内を配置するなど外国人の利用促進を図って参りたいと考えております。

本日は、平成28年度の実績と平成29年度の事業計画などにつきまして、御報告申し上げることとなっておりますので、委員の皆様には、忌憚のない御意見をいただきますよう、よろしくお願いたします。

5 委員、職員自己紹介

平原委員から名簿順に自己紹介

職員はいわき総合図書館長、小名浜図書館長の順に自己紹介

6 委員長、副委員長の選出

委員長 草野チエ子委員 副委員長 川口美岐男委員

7 報告事項

座長 草野委員長

(1) 平成28年度 図書館運営実績等について

①実績統計 総務管理係長

個人有効登録者数の男女別内訳は、女性が62.7%と3分の2近くを占めています。いわき総合図書館の来館者数は、年々減少傾向です。全国の中核市との比較では、1人当り貸出冊数では、48市中27位。1人当り蔵書冊数では、31位です。

②事業実施報告 図書企画専門員

新規事業として子ども司書育成事業「めざせ！キッズ・ライブラリアン」を実施しました。また、市制施行50周年を記念して、企画展「写真でみるいわき市誕生」の展示を行いました。

(2) 平成29年度 図書館運営方針等について

①運営方針及び主要事業 大平副館長

生涯学習の拠点施設として「また来たくなる、みんなの役に立つ図書館」づくりに努めます。

②事業計画 情報資料係長

いわき総合図書館が、今年 10 月に開館 10 周年を迎えることを記念して作家の「あさのあつこ」氏の記念講演会と記念企画展「いわきの図書館のあゆみ」を実施します。

質疑応答

(1) 平成 28 年度図書館運営実績等について

委員 : 平成 28 年度に実施した事業で手ごたえのあった事業は何か。

事務局 : 子ども司書育成事業です。本が好きな子どもたちが集まって、読み聞かせなど、こちらの要求以上の成果があがりました。また、学校司書が全小中学校に配置されたことで、地区図書館も含め、学校との連携が進んでいます。

委員 : 対面朗読サービスは予約制か。

事務局 : 予約制です。図書館の職員が間に入って、声の奉仕グループの方と連絡をとって実施しています。利用者の高齢化により来館が難しい方が増え、利用が減少していますが、来館できない方には、録音図書の郵送貸出を実施しています。

委員 : 録音図書の「デイジー版」とは何か。

事務局 : かつては、カセットテープでしたが、現在はデジタル録音ができるデイジー図書になっています。一つの作品が CD 1 枚に収まるので便利ですが、専用の機械が必要になります。

委員 : 本離れが言われているティーンズを対象にしたティーンズテーマ展示は、どのくらい成果があったか。

事務局 : 数字では捉えられませんが、展示を見て借りる利用者が増えたように感じます。本の表紙のイラストを見て借りる「ジャケ借り」をテーマにしたときには、成果が上がったように感じました。

事務局 : 事務局から委員の方にお尋ねします。中高生の読書離れが指摘されていますが、数字をよく見ていくと、小学校の高学年から読書離れが始まっているというデータもあります。実感としていかがでしょうか。

委員 : 個人差が大きい。低学年は絵本などで読みやすいので、図書への導入が容易だが、高学年になり、発達段階に応じてより厚い、字の細かい本に移行できない子もいる。読む子は、よく読んでいる。読

まない子は、ほとんど読まない。読書離れは、この段階で現実起きています。

事務局 : 個人有効登録者数の男女別割合について、男女比が大きいです、男性が女性の約半分となっている主な理由について、委員の皆様はどのように感じになられていますか。

委員 : いわき総合図書館の来館者の下げ止まりができるかどうかは、いわき駅前の賑わいの大きなファクター。社会人・大学生にいかにかアピールできるか。経済・経営など「社会」に関係する資料をいかに充実できるか。母親が意識が高ければ、子どもを連れて来るが、親が意識が低いと図書館に来ない子が多い。今のいわきの文化、音楽・芸術・まちづくり活動などを紹介する展示などは、いかがか。今まで来館したことのない親子連れや社会人に来ていただくことが重要。

委員 : 男女比は、大人だけの数字か。子どもも含むのか。

事務局 : 0歳から80代までの男女比になっています。

委員 : 男性が借りる本の傾向をつかんで対策を立ててはどうか。

委員 : 自分の身内は、仕事に関する本や自己啓発本を借りている。ベストセラーを借りるわけではない。女性は子供への読み聞かせを始めとして、人生のステージごとに興味が変わるが、男性は、仕事中心の読書なのかと思う。

委員 : 講師派遣は、どのような内容か。

事務局 : 公民館や自治会、老人クラブなどへ出向いて、1回90～120分。図書館のPRの一環なので、講師謝金は、いただいておりません。

(2) 平成29年度図書館運営方針等について

委員 : パスファインダーとは何か。

事務局 : ある特定のテーマについて、関連する資料や調べ方の案内を図書館で作成しているもので、それを参考に利用者が調べたい事柄に到達できるようなペーパーです。地域資料では、「じゃんがら」について調べたい場合などに利用できます。

委員 : 市立図書館と市内の小中学校は、ネットワークでつながっているのか。

事務局 : 図書館情報システムにログインして予約することはできますが、小中学校同士は、つながっていません。FAXで資料を指定することで図書館を利用することが多くなっています。

委員 : 県立図書館や福島市立図書館、郡山市立図書館と比較してもいわき市立図書館は、子どもの年代に合わせた本がたくさん見つかる

る。自分の子どもは、図書委員をしたり、手づくり絵本展に参加した。

委員 : 図書館の事業はきめ細やかですばらしい。県立美術館の展示に関連して県立図書館が画集を見せるサービスをしていた。そのような他の施設との連携は、実施しているか。

事務局 : 市立美術館の「ぐりとぐら展」との連携事業やアリオスで公演した「バレエ」に関する展示などを実施しました。

委員 : 高校・高専生が勉強のために図書館を利用している。駅前に立地したことは、学生にとって本当によかった。

委員 : 地域資料と郷土資料の意味の違いはあるのか。

事務局 : 同じ意味です。

委員 : 全国音訳グループで昨年度視覚障がい者に貸出が一番多かったものが、あさのあつこさんの「バッテリー」。そのあさのあつこさんが、10周年記念講演会でいらっしゃるので楽しみ。

事務局 : 記念講演会は、250人の来場を予定しています。

委員 : 子ども司書の今後の活用については、どのように考えているか。

事務局 : 今年度2回目なので、昨年度受講した子も合わせて交流し、話をする機会を設けたいと思います。

8 その他

委員 : 福島高専図書館は、来年度の概算要求で、改修工事を要求した。予算がつけば、半年間休館する。

事務局 : 次回は、秋にいわき総合図書館の休館日に開催したいと考えています。実際に館内を見学していただき、健康・医療・食生活等に関する蔵書について、意見をお聞かせいただきたいと思います。

9 閉会